

# 青森県第二種特定鳥獣管理計画（第1次ニホンジカ）の概要

管理計画策定	管理計画策定の目的及び背景	管理計画期間等
<p>■<b>第二種特定鳥獣管理計画（ニホンジカ）の策定</b></p> <p>鳥獣保護管理法第7条の2に基づき、第二種特定鳥獣管理計画を策定。</p>	<p>■<b>目的</b> 第二種特定鳥獣として、科学的かつ計画的な管理を実施。</p> <p>■<b>背景</b> 明治時代に地域絶滅したシカが、本県で目撃等が急増しているほか、農業被害も確認されており、シカがこのまま定着し、生息頭数が増加することになれば、自然生態系への影響や農林業被害の拡大が懸念。</p>	<p>■<b>管理すべき鳥獣の種類</b> ニホンジカ</p> <p>■<b>管理計画の期間</b> 平成29年9月29日～平成34年3月31日</p> <p>■<b>第二種特定鳥獣の管理が行われるべき区域</b> 青森県全域</p>

現状	管理の目標	目標を達成するための対策	管理のために必要な事項
<p>■<b>生息状況</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域絶滅したシカが県内各地で目撃が急増。</li> <li>・三八地域の糞塊密度が平成27年度から平成28年度にかけて2倍以上増加。</li> </ul> <p>■<b>捕獲状況及び狩猟者の推移</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・狩猟によるシカの捕獲頭数が年々増加傾向であるほか、衝突事故による死亡個体も増加。</li> <li>・狩猟者は、昭和56年度以降減少し、平成27年度は1,400人。また、60歳以上を占める割合は、平成22年度以降6割を越える。</li> </ul> <p>■<b>被害状況</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・森林及び自然植生被害は確認されていないが、自然生態系等への影響が懸念。</li> <li>・農業被害 平成27年度に県内で初めてシカによる農作物被害が確認。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p>三戸町のりんご園地被害面積：12アール 被害金額：236千円</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・その他の被害 列車や自動車との衝突事故が増加。</li> </ul>	<p>■<b>目標</b></p> <p>シカの定着を防止し、自然生態系の保全や農林業、生活環境の被害防止を目指す。</p> <p>&lt;計画期間目標&gt;</p> <p>ア 新たに侵入したシカ個体群の排除により、三八地域におけるシカの生息密度を平成28年度の水準（平均糞塊密度1.07糞塊/km）以下に抑える。</p> <p>その他の地域は、可能な限り現状維持（0糞塊/km）を目指す。</p> <p>イ 農作物被害を平成27年度以下に抑える。（被害面積：12アール）</p> <p>■<b>目標を達成するための基本方針</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・狩猟、有害鳥獣捕獲、指定管理鳥獣捕獲等事業の実施による強力な捕獲。</li> <li>・各種対策の総合的な実施。</li> <li>・低密度環境における捕獲手法の確立。</li> <li>・地域主体の取組を進めるための体制整備の構築。</li> <li>・モニタリング調査の実施及び調査結果に基づく生息状況等の把握。</li> </ul>	<p>■<b>シカ個体群の排除</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・狩猟による捕獲の促進。 &lt;狩猟期間の延長&gt; 11月1日～3月31日</li> <li>・有害鳥獣捕獲の効果的な実施。 (農地周辺での捕獲強化等)</li> <li>・捕獲手法の確立。 (低密度環境における捕獲技術の確立)</li> <li>・捕獲に向けた担い手の育成・確保。 (研修会の開催等)</li> </ul> <p>■<b>指定管理鳥獣捕獲等事業の実施</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・認定鳥獣捕獲等事業者への捕獲委託による県全域での捕獲。</li> </ul> <p>■<b>被害防止対策</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農林業被害対策 (侵入防止柵の設置等)</li> <li>・自然植生被害対策 (被害情報等の収集等)</li> </ul> <p>■<b>生息環境管理</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・餌場となる造林未済地や耕作放棄地の解消に向けた関係部局との連携。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p>■<b>モニタリング調査</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・捕獲情報の収集</li> <li>・目撃情報の収集</li> <li>・生息密度の把握</li> <li>・被害状況等の把握</li> </ul> </div>	<p>■<b>各機関の果たす役割</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国</li> <li>・県</li> <li>・市町村</li> <li>・狩猟団体等</li> <li>・青森県ニホンジカ管理対策評価科学委員会</li> <li>・青森県ニホンジカ捕獲対策協議会</li> <li>・農業協同組合、森林組合等の農林業関係団体</li> <li>・農林業従事者、地域住民</li> </ul> <p>■<b>管理の担い手の確保と人材の育成</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・狩猟者の育成確保。</li> <li>・被害防除対策に係る地域リーダーの育成。</li> </ul> <p>■<b>普及啓発</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県民に対して、管理計画の内容、シカの生態、自然生態系への影響等を広報等で周知。</li> <li>・被害防除技術手法等の普及促進。</li> <li>・捕獲技術の普及・支援。</li> </ul> <p>■<b>隣接県等との連携</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国、岩手県、秋田県との広域的な取組の検討。</li> </ul> <p>■<b>計画の検証</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生息状況や各種取組の進捗・成果の評価</li> <li>・検討を行い、必要に応じて目標や方策を見直す。</li> </ul>